



2022年6月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月12日
上場取引所 東

上場会社名 キュービーネットホールディングス株式会社
 コード番号 6571 URL <http://www.qbnet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北野 泰男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 修 (TEL) 03-6418-9190
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年6月期第1四半期の連結業績 (2021年7月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期第1四半期	5,052	9.5	432	△2.9	392	△1.5	262	△7.7	262	△7.7	273	2.7
2021年6月期第1四半期	4,615	△18.8	445	△41.9	398	△45.6	284	△41.7	284	△41.7	266	△44.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年6月期第1四半期	20.44	19.63
2021年6月期第1四半期	22.31	21.29

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年6月期第1四半期	30,516	10,451	10,451	34.2
2021年6月期	30,634	10,156	10,156	33.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年6月期	—	—	—	—	—
2022年6月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2022年6月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

3. 2022年6月期の連結業績予想 (2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,140	9.0	480	33.9	390	46.2	270	17.9	270	17.9	21.02
通期	20,840	10.1	1,100	137.3	920	221.2	640	162.4	640	162.4	49.09

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年6月期1Q	12,857,200株	2021年6月期	12,820,900株
② 期末自己株式数	2022年6月期1Q	123株	2021年6月期	123株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年6月期1Q	12,835,970株	2021年6月期1Q	12,748,297株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。また、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年7月1日～2021年9月30日）は、新型コロナウイルス感染症（以下、「本感染症」という。）の影響が長期化する中、当社グループでは、万全の感染防止策を講じながら店舗運営を行ってきました。

売上収益は、引き続き本感染症の影響を受けつつも、前年同期に比べ437百万円増加し、5,052百万円となりました。各国の本感染症の状況及び売上収益への影響は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	増減額	増減額 (為替影響 除く)
国内	3,832	4,201	368	—
海外	782	851	68	23
香港	436	486	49	29
シンガポール	196	206	9	△2
台湾	129	116	△13	△25
アメリカ	19	42	23	22
連結	4,615	5,052	437	23

(注) グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

<国内>

2021年7月に発令された緊急事態宣言下においては、施設都合による臨時休業・時短営業の一部店舗を除き、感染防止策を徹底の上、営業を継続したことにより、本感染症拡大前の水準に比べ減少しているものの、来店客数は回復傾向にあります。売上収益は、前年同期に比べ368百万円増加しました。

<香港>

感染状況は落ち着いており、新店を含めた全店の来店客数は本感染症拡大前の水準まで回復しております。売上収益は、為替影響を含めて前年同期に比べ49百万円増加しました。

<シンガポール>

新規感染者の増加に伴い行政機関の防疫措置が継続されたため、売上収益は、為替影響を含めて概ね前年同期並みでありました。

<台湾>

2021年5月中旬に新規感染者が急増してから行政機関の防疫措置が実施されたこと等により、為替影響を含めて前年同期に比べ13百万円減少しました。

<アメリカ (ニューヨーク) >

新規感染者は継続して発生しているものの、行政機関の防疫措置が緩和されたこと等により、来店客数は回復傾向にあります。売上収益は、価格改定及び為替の影響を含めて前年同期に比べ23百万円増加しました。

売上原価は、前年同期に比べ48百万円減少し、4,043百万円となりました。主な増減内容は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

項目	増減額	主な増減理由
人件費	△36	人員の適正化に伴う店舗スタイリストの減少
業務委託料	34	委託店舗の売上収益の増加
消耗品費	△24	クシの再利用開始による仕入数の減少

販売費及び一般管理費は、前年同期に比べ74百万円減少し、583百万円となりました。主な増減内容は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

項目	増減額	主な増減理由
賞与引当金	△29	業績手当等の引当額の減少
人件費	△24	社内ヘアカットスクール研修生及び本社人員の減少
求人費	△13	前四半期はテレビCMによる求人広告を実施

その他の営業収益は国内の雇用調整助成金収入等の計上があった前年同期に比べ579百万円減少し、10百万円となりました。また、その他の営業費用は前年同期に比べ6百万円減少し、4百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益は5,052百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は432百万円（同2.9%減）、税引前四半期利益は392百万円（同1.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は262百万円（同7.7%減）となりました。

店舗展開につきましては、5店舗出店いたしました。出店地域は、国内に4店舗、海外は香港に1店舗であります。また、駅開発工事等により3店舗閉店したことから、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、前連結会計年度末より2店舗増加し、716店舗となりました。

なお、当社グループはヘアカット事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円増加し、5,773百万円となりました。これは主として、現金及び現金同等物の増加146百万円、その他の流動資産の増加31百万円等によるものであります。非流動資産は、前連結会計年度末に比べ250百万円減少し、24,742百万円となりました。これは主として、有形固定資産の減少31百万円、使用権資産の減少225百万円等によるものであります。その結果、資産は、前連結会計年度末に比べ118百万円減少し、30,516百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ134百万円減少し、7,565百万円となりました。これは主として、リース負債の減少110百万円、その他の流動負債の減少82百万円等によるものであります。非流動負債は、前連結会計年度末に比べ278百万円減少し、12,499百万円となりました。これは主として、借入金の減少171百万円、リース負債の減少115百万円等によるものであります。その結果、負債は、前連結会計年度末に比べ412百万円減少し、20,065百万円となりました。

資本は、前連結会計年度末に比べ294百万円増加し、10,451百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加262百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ146百万円増加し、4,748百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は、1,027百万円（前年同期は1,118百万円の増加）となりました。これは主として、税引前四半期利益392百万円、減価償却費及び償却費787百万円の計上等に対し、利息の支払額39百万円、法人所得税の支払額38百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は、84百万円（前年同期は135百万円の減少）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出68百万円、差入保証金の差入による支出17百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は、805百万円（前年同期は203百万円の増加）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出175百万円、リース負債の返済による支出656百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年6月期の業績予想に関しましては、2021年8月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,601	4,748
営業債権及びその他の債権	781	765
その他の金融資産	—	5
棚卸資産	104	93
未収法人所得税等	23	—
その他の流動資産	129	161
流動資産合計	5,641	5,773
非流動資産		
有形固定資産	1,502	1,470
使用権資産	5,313	5,088
のれん	15,430	15,430
無形資産	130	120
その他の金融資産	1,854	1,865
繰延税金資産	654	661
その他の非流動資産	107	105
非流動資産合計	24,992	24,742
資産合計	30,634	30,516
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	202	198
借入金	3,717	3,720
リース負債	2,350	2,239
未払法人所得税等	47	105
その他の金融負債	82	83
その他の流動負債	1,299	1,217
流動負債合計	7,699	7,565
非流動負債		
借入金	9,125	8,954
リース負債	3,016	2,900
その他の金融負債	91	90
繰延税金負債	15	22
引当金	514	520
その他の非流動負債	13	11
非流動負債合計	12,777	12,499
負債合計	20,477	20,065
資本		
資本金	1,245	1,258
資本剰余金	4,785	4,798
利益剰余金	4,129	4,391
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△3	1
親会社の所有者に帰属する持分合計	10,156	10,451
資本合計	10,156	10,451
負債及び資本合計	30,634	30,516

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	4,615	5,052
売上原価	△4,091	△4,043
売上総利益	523	1,009
その他の営業収益	590	10
販売費及び一般管理費	△657	△583
その他の営業費用	△11	△4
営業利益	445	432
金融収益	3	3
金融費用	△50	△43
税引前四半期利益	398	392
法人所得税費用	△113	△129
四半期利益	284	262
四半期利益の帰属 親会社の所有者 四半期利益	284	262
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	22.31	20.44
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	21.29	19.63

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	284	262
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△18	11
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△18	11
その他の包括利益合計	△18	11
四半期包括利益	266	273
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	266	273
四半期包括利益	266	273

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	合計
2020年7月1日残高	1,214	4,754	3,885	△0	△179	110	△68
四半期利益	—	—	284	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△18	—	△18
四半期包括利益合計	—	—	284	—	△18	—	△18
新株の発行(新株予約権の行使)	9	9	—	—	—	△5	△5
株式報酬費用	—	—	—	—	—	3	3
所有者との取引額合計	9	9	—	—	—	△1	△1
2020年9月30日残高	1,224	4,764	4,170	△0	△197	109	△88

(単位:百万円)

	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2020年7月1日残高	9,786	9,786
四半期利益	284	284
その他の包括利益	△18	△18
四半期包括利益合計	266	266
新株の発行(新株予約権の行使)	14	14
株式報酬費用	3	3
所有者との取引額合計	18	18
2020年9月30日残高	10,070	10,070

当第1四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	合計
2021年7月1日残高	1,245	4,785	4,129	△0	△110	107	△3
四半期利益	—	—	262	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	11	—	11
四半期包括利益合計	—	—	262	—	11	—	11
新株の発行(新株予約権の行使)	13	13	—	—	—	△7	△7
株式報酬費用	—	—	—	—	—	1	1
所有者との取引額合計	13	13	—	—	—	△5	△5
2021年9月30日残高	1,258	4,798	4,391	△0	△99	101	1

(単位:百万円)

	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2021年7月1日残高	10,156	10,156
四半期利益	262	262
その他の包括利益	11	11
四半期包括利益合計	273	273
新株の発行(新株予約権の行使)	18	18
株式報酬費用	1	1
所有者との取引額合計	20	20
2021年9月30日残高	10,451	10,451

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	398	392
減価償却費及び償却費	817	787
減損損失	7	2
金融収益	△3	△3
金融費用	50	43
助成金収入	△579	△7
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△6	27
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2	11
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△46	△4
その他	△22	△151
小計	617	1,099
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△34	△39
助成金の受取額	579	7
法人所得税の支払額	△43	△38
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,118	1,027
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△128	△68
無形資産の取得による支出	△0	△2
差入保証金の差入による支出	△12	△17
差入保証金の回収による収入	7	5
その他	△1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135	△84
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△175	△175
セール・アンド・リースバックによる収入	25	7
リース負債の返済による支出	△660	△656
新株予約権の行使による収入	14	18
配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	203	△805
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,171	146
現金及び現金同等物の期首残高	5,117	4,601
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,288	4,748

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定は、前連結会計年度の決算短信に記載の内容から変更はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、ヘアカット事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり利益）

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益（百万円）	284	262
普通株式の期中平均株式数（株）	12,748,297	12,835,970
希薄化効果のある普通株式数		
ストック・オプションによる増加（株）	609,710	533,474
希薄化後普通株式の期中平均株式数（株）	13,358,007	13,369,444
基本的1株当たり四半期利益（円）	22.31	20.44
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	21.29	19.63

（重要な後発事象）

該当事項はありません。